

誰でも簡単！／ 名古屋市防災アプリ 使い方ガイドブック



防災の情報が溢れていて分からない。
何か1つにまとめたものはないかな？

名古屋市の防災情報がまとまった、
あなたの備えに**役立つアプリ**があります！

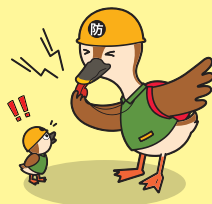
詳しくは1～2ページへ



どんなタイミングで避難したらいいのかな？

緊急の防災情報が**プッシュ通知**が届きます！

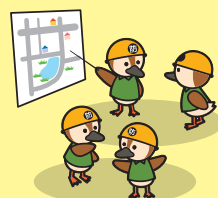
詳しくは3～4ページへ



家や職場・よく行くところで地震が起きたらどうしよう？

知りたい場所の災害リスクがすぐ分かります！

詳しくは5～7ページへ



自分はいつ・どこに避難すればいいのかしら？

マイ・タイムライン(自分の避難計画)を作成できます！

詳しくは8～10ページへ



防災のことをもっと知りたい！何から学べばいいのかな？

クイズや動画で楽しく防災を学べます！

詳しくは11ページへ



簡単！便利！「名古屋市防災アプリ」を使ってみよう！

名古屋市防災アプリについて



名古屋市防災アプリとは？

もしもの時の「備え」に役立つ機能を搭載した名古屋市の公式防災アプリです。

平常時に、災害リスクや避難場所を確認しながら、自分の避難計画を作成して、災害時に備えることができます。

災害時には、気象情報や避難情報等の緊急情報をプッシュ通知でお知らせします。また、自分で作成した避難計画を確認しながら、警戒レベルに応じた避難行動をチェックすることもできます。



フルカモ アスカモ

名古屋市防災危機管理局
防災啓発キャラクター

ダウンロード方法

iOSの方

右の二次元コードを読み込む、
またはAppStoreにて
「名古屋市防災アプリ」と
検索してください。



①「入手」ボタンをタップ



②パスワード入力後
インストールが開始

Androidの方

右の二次元コードを読み込む、
またはGoogle Playストアにて
「名古屋市防災アプリ」と
検索してください。



①「インストール」ボタンを
タップ



②インストールが開始



③インストール完了

主な機能紹介【ホーム画面】

どんなことができるの？

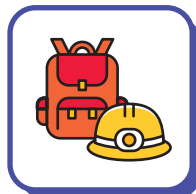


※「プッシュ通知」とは？

アプリが表示や音で自動的にお知らせする機能のことです。
ロック画面やホーム画面、スマホで別の作業をしながらでも、情報を確認できます。

防災情報の入手【どんな情報が届くの?・どう通知されるの?】

📢 どんな情報が届くの?



避難情報



地震情報



津波情報



気象情報



土砂情報



大雨情報



竜巻情報



指定河川洪水
情報

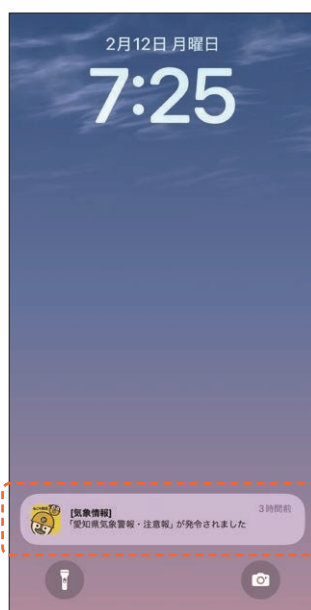
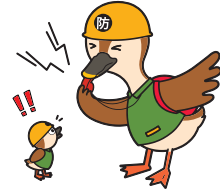


国民保護情報



市からのお知らせ
・ニュース

どう通知されるの?



プッシュ通知

自動的に画面にポップアップで通知されます。



ホーム画面

右上の「緊急情報」(一部情報のみ)
「市からのお知らせ」に表示されます。



通知画面

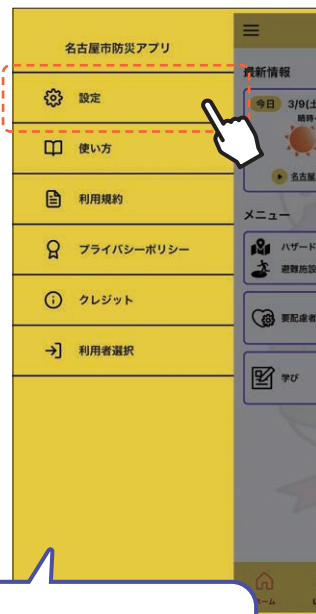
過去の通知やお知らせを
確認することができます。

防災情報の受信設定【届く情報は選べるの?】

届く情報は選べるの?



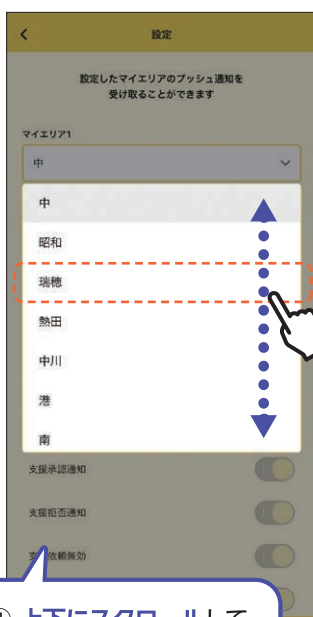
① 左上の3本線マークを押す



② 設定ボタンを押す

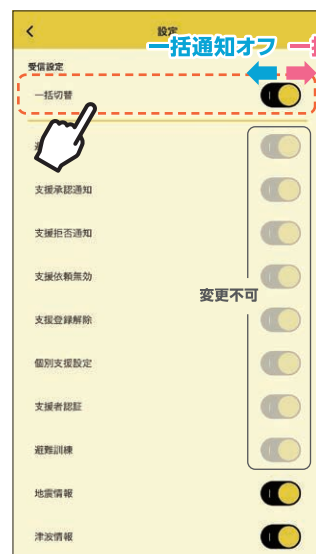


③ マイエリアを設定する場合はマイエリアを長押し



④ 上下にスクロールして設定したい区を探し該当区を押す

一括で切替したい場合



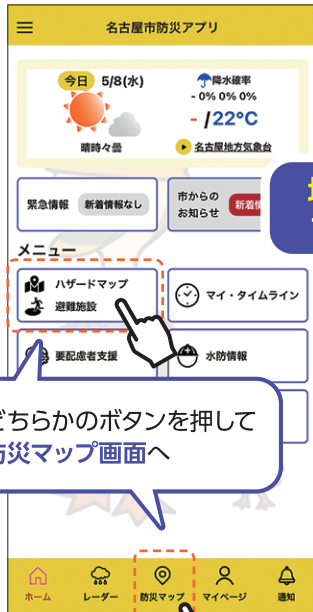
個別で切替したい場合



通知オフにしたいものを選んでスライド

防災マップの確認【住所や地点で災害リスクを検索しよう】

自宅や職場、よく行くところに
どんな災害リスクがあるか確認しておこう！



地点検索
する場合



住所検索
する場合



防災マップの確認【ハザードマップを表示しよう】



ハザードマップを確認してみよう！



- ・洪水(浸水深、浸水継続時間)
- ・内水氾濫(浸水深、浸水継続時間)



- ・津波(基準水位、浸水開始時間)
- ・高潮(浸水深、浸水継続時間)



- ・ため池の決壊(浸水深)



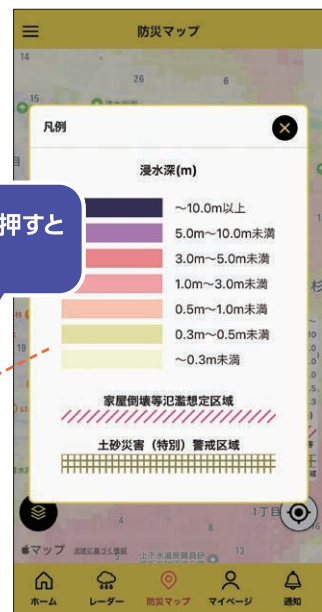
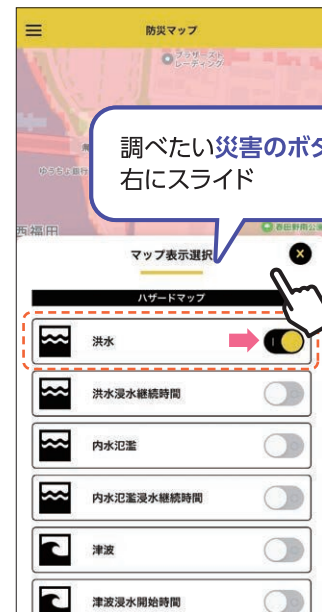
- ・事前避難対象地域



- ・震度



- ・液状化可能性



防災マップの確認【避難施設を表示しよう】

避難施設を確認してみよう！

災害からの避難施設



指定緊急避難場所



指定避難所



津波避難ビル

国民保護法に基づく避難施設



緊急一時避難施設

地震時の帰宅困難者向け施設



一時退避場所



退避施設



徒歩帰宅支援ステーション

応急給水施設



応急給水施設



このボタンを押す



避難施設を押す



調べたい避難施設の
ボタンを右にスライド



地図を縮小したい時は
2本指をつまむように
動かす



詳しく見たい
避難施設のマークを押す

避難施設詳細が
表示される

1本指で上下左右に
画面を動かして見たい
位置まで地図を動かす



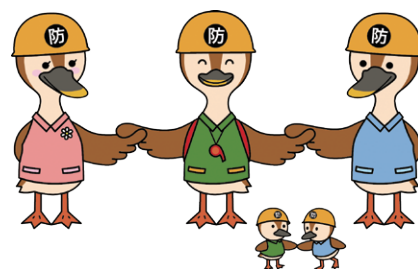
指定緊急避難場所は災害の種類ごとに指定されています。詳細を確認して、どの災害の時に避難できる施設かを必ず確認しておきましょう。

マイ・タイムラインの作成【マイ・タイムラインとは?】

身を守るために マイ・タイムラインを作成してみよう!

マイ・タイムラインとは?

台風・大雨や地震などのときに「いつ」「誰が」「どのように」行動するかを時間の流れに沿って考えておくものです。アプリでは、必要情報を入力するだけで、簡単に自分の避難計画(マイ・タイムライン)を作成できます。



どんなことを登録する?

主に吹き出しで示した点を順に入力していきます。

どんな危険がある?

1: 自宅の登録	作成済
2: 家族構成の登録	作成済
3: 家族以外と一緒に避難する人	作成済
4: 家族のお迎え	作成済
5: 離ればなれのときの集合場所	作成済

いつ何を確認する?

1: どこに逃げる?	作成済
2: いつ逃げる?	作成済
3: いつ何を確認する?	作成済

いつ逃げる?

どこに逃げる?

いつ逃げる?

Home | Radar | Disaster Map | My Page | Notification

マイ・タイムラインの作成【基本情報を登録しよう】

1

自宅の登録

自宅を登録して災害リスクを確認！



自宅の住所

郵便番号*
4550873

郵便番号*
愛知県

市区町村*
名古屋市長区

町名番地*
春日野3-1801

マンション名等

登録



災害リスク

あなたの住所
愛知県名古屋市長区春日野3-1801

災害 | 災害リスク

洪水	1.0m~3.0m未満
内水氾濫	0.3m未満
津波	0.3m~0.5m未満
高潮	3.0m~5.0m未満
地震	6強

2

家族構成の登録

家族を登録しよう！



家族構成の登録

家族情報を追加する

名前*
名古屋 太郎

備考（連絡先など）

自宅以外におもにしているところ

名称

備考（連絡先など）

追加

マイ・タイムライン

家族構成の登録

家族の人数
4人

家族の名前 | 要配慮者

☒ 名古屋 太郎	☐	☐
☒ 名古屋 花子	☐	☐
☒ 名古屋 次郎	☐	☐
☒ 名古屋 桃子	☒	☐

登録

「要配慮者」とは？

高齢者、障害者、妊産婦、乳幼児、外国人など、災害時、避難する際やその後の避難生活等において周囲の支援や配慮が必要となる方

3

家族以外と一緒に避難する人

家族以外と一緒に避難する人

名前*
愛知 三郎

備考（連絡先など）

追加

4

家族のお迎え

家族のお迎え

誰が | どこへ | 誰を

家族のお迎え

お父さん

が

〇〇小学校

へ

次郎

を迎えに行く

追加

5

離れ離れのときの集合場所

離ればなれのときの集合場所

家族が離ればなれのときの集合場所を入力してください

集合場所
〇〇小学校

登録

家族以外と一緒に避難する人がいたら記入しよう！

発災時に誰が誰を迎えに行くか決めておこう！

家族が離ればなれになった時に集合場所を決めておこう！



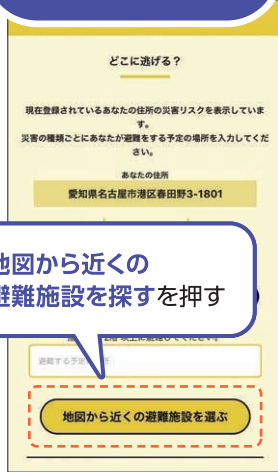
マイ・タイムラインの作成【自分の避難計画を作ろう】

1 どこに逃げる？

災害ごとの避難場所を決めておこう！



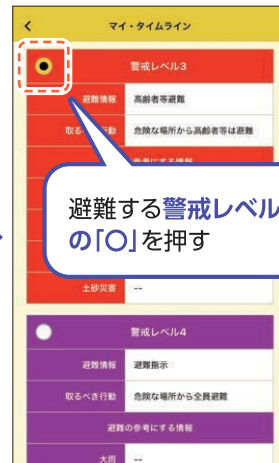
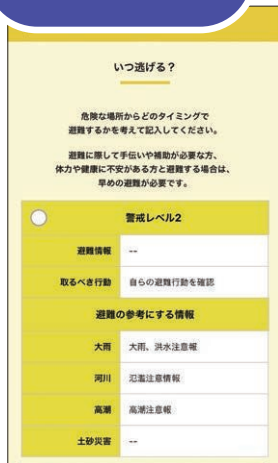
地図から近くの避難施設を探すを押す



選択した「避難施設」で問題なければ「登録」を押す

2 いつ逃げる？

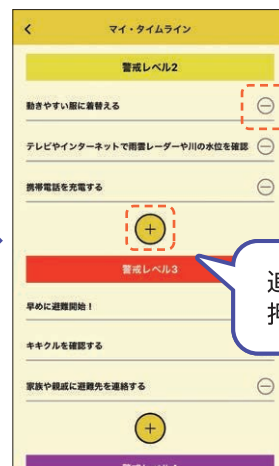
どのタイミングで避難するか決めておこう！



お年寄りの方や障害のある方など避難に時間のかかる方がいる場合は早めに避難しましょう。

3 いつ何を確認する？

どのタイミングで何をするか決めておこう！

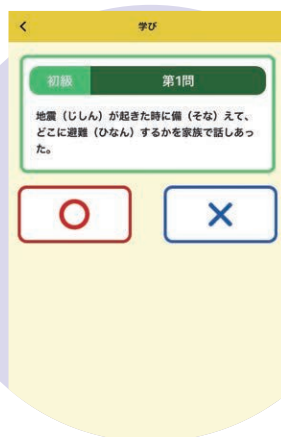


防災学習機能・その他便利な機能

防災を楽しく学ぼう！

防災クイズ

防災アニメ



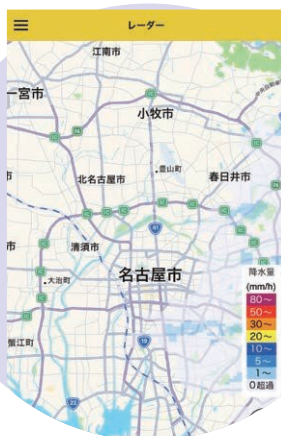
防災に関するクイズについて、級や問題数を選んで、楽しく取り組みます。

「防災の日常化」をテーマにした動画を閲覧できます。

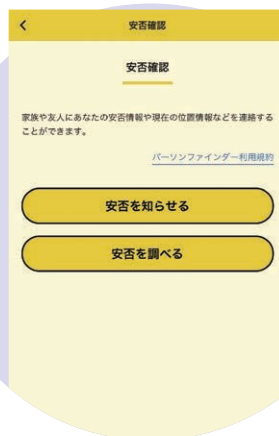
他にも便利な機能がいっぱい！

雨雲レーダー

安否確認



雨雲の動きを確認することができます。



家族や友人に安否を知らせたり、安否を調べることができます。

災害はいつ・どこで起こるか分かりません。
大切な人の命を守り、暮らし続けるために、事前に備えておこう！